

製品安全データシート

BON酸

作成 : 2011年6月30日
改訂 : 2022年3月25日

● 項目1 化学品及び会社情報

化学品の名称 3-ヒドロキシ-2-ナフトエ酸、 3-Hydroxy-2naphthoic acid
会社名 SQUIAN LINTONG NEW MATERIAL CO., LTD.
住所 NO. 36 YANGZI ROAD , DEVELOPMENT AREA OF HUBIN
NEW CITY, SUQIAN JIANGSU PROVINCE 223800

担当部署 Health, Safety and Environmental Department
電話番号 +86-512-6525-2073
メールアドレス zhangjm@lintong.com

販売代理店 サンケミカル株式会社
住所: 東京都中央区日本橋小伝馬町2-4 三報ビル 8階
電話番号 03-3661-6681
FAX 03-3661-7055
メールアドレス yano@sun-chemical.co.jp

推奨用途及び使用上の注意 ポリフェノール、医薬中間体
有機顔料中間体

★ 項目2 危険有害性の要約

GHSの分類
メーカー発行のSDS区分分けに準ずる

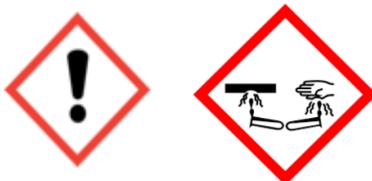
健康に対する有害性:
急性毒性(経口) 区分4
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性 区分1

環境に対する有害性:
水生環境急性有害性 区分3

分類	内容
区分1~4	数字が小さい方が危険・有害性が高い。1(危険)>4(比較的安全)
区分に該当しない	数字で表示される区分より安全性が高い。
分類できない	分類に有効なデータが無く、有害なのか安全なのか、分からない。
分類対象外	この項目には無関係な製品。例えば、固体の製品では「自然発火性液体」の項目で、分類対象外になる。

● GHSのラベル要素

● 絵表示又はシンボル



● 注意喚起語 危険

● 危険有害性情報

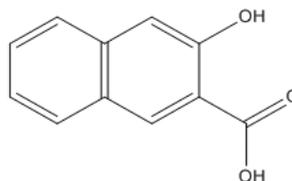
H318: 重篤な眼の損傷
H412: 長期的影響により水生生物に有害

● 注意書き

P264:	取り扱い後は手をよく洗うこと。
P270:	商品を取り扱い時は飲食喫煙禁止
P273:	環境に排出しないこと。
P280:	保護具を着用して取り扱うこと。
P301+312	飲み込んだ際は、医師の診断を受けること。
P305+351+338	目に入った場合、数分間目をよく洗うこと。
P310:	すぐに医師の診断をうけること。
P330:	口をゆすぐこと。
P501:	条例、法令に従い容器と内容物を廃棄すること。

項目3 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別	単一化合物
化学名又は一般名	β -ヒドロキシナフトエ酸、3-Hydroxy-2-naphthoic acid
慣用名・別名	3-ヒドロキシナフトレン-2-カルボン酸、 β -ヒドロキシナフトエ酸、(beta-hydroxynaphthoic acid)、(BON acid)
化学物質を特定できる一般的な番号	
CAS番号	92-70-6
成分及び濃度又は濃度範囲(含有率)	100%
官報公示整理番号(化審法、安衛法)	(4)-398
GHS分類に寄与する不純物及び安定化添加物	



▲ 項目4 応急処置

いずれの場合でも、身体に異常を感じたら、医師の診断を受ける事。

吸引した場合	新鮮な空気のある場所に移動させる。必要ならば、人工呼吸を施す。 体温を維持させる。
皮膚に付着した場合	直ぐに十分な水と石けんで洗い、ゆすぐ事。
目に入った場合	眼を開けて数分間水で洗うこと。
飲み込んだ場合	医師の診断を受ける事。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状
詳細な徴候及び症状は項目11-有害情報に記載する

飲み込んだら有害
眼に深刻な損傷を与える
呼吸器官に刺激を与えるおそれがある
皮膚の刺激や発疹が出たら、医師の診断を受けること

応急処置をする者の保護	データ無し
医師に対する特別な注意事項	データ無し

毒劇物の場合、解毒剤	非該当
------------	-----

項目5 火災時の措置

職場のあんぜんサイトから引用

消火剤	水噴霧、泡消火剤、粉末消火剤、炭酸ガス、乾燥砂類
使ってはならない消火剤	棒状放水
火災時の措置に関する特有の危険有害性	一酸化炭素と二酸化炭素が発生する。
特有の消火方法	危険でなければ火災区域から容器を移動する。 安全に対処できるならば着火源を除去すること
消火を行う者の保護	酸素呼吸器を着用する事。 防護服(耐熱性)を着用する。 眼と皮膚に製品がふれないようにする。

項目6 漏出時の措置

人体に対する注意事項、 保護具及び緊急時措置	適切な保護具を身に着ける事。保護具を身に着けていない人を避難させる事。 十分な換気を行う事。蒸気や粉塵を吸い込まない事。眼や肌との接触を避ける。
環境に対する注意事項	取扱場所を管轄する政府、地方自治体の許可なく、環境に放出しないこと。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	水で湿らせ、空気中のダストを減らし分散を防ぐ。 適切な容器に廃棄物を密閉すること。汚染された場所を清掃すること。
二次災害の防止策	すべての発火源を速やかに取除く(近傍での喫煙、火花や火炎の禁止)。 プラスチックシートで覆いをし、散乱を防ぐ。

▲ 項目7 取扱い及び保管上の注意

取扱い	
技術的対策 (局所排気、全体換気)	保護具を着用する事。 取扱場所で、十分な換気を行う事。局所または全体換気を行う事。
安全取扱注意事項	取扱い後はよく手を洗うこと。 この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。 すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。 粉じん、ヒューム、蒸気、スプレーを吸入しないこと。 飲み込まないこと。皮膚との接触を避ける事。眼に入れない事。
接触回避	裸火、酸化剤を近づけない事。粉塵爆発のおそれがある。
衛生対策	容器を密閉する事。 土、製品で汚染された衣類は直ぐに洗う事。 仕事はじめ、終わりに必ず手を洗うこと。 皮膚の接触を避ける事。 製品の取扱中は飲食と喫煙を避けること。
保管	
安全な保管条件	換気の良い、涼しい場所に、容器を保管する事。 施錠して保管すること。強酸と塩基と一緒に保管しないこと。
安全な保管保管包装材料	データ無し

▲ 項目8 暴露防止及び保護措置

許容濃度等	
日本産業衛生学会(2009年版)	未設定
ACGIH(2009年)	未設定
設備対策	粉塵を発生させないように気を付ける事。 職場の換気をよくすること。
保護具	
呼吸用保護具	適切な呼吸器保護具を着用する事。換気が不十分な場合 呼吸機器を身に着ける事。
手の保護具	適切な手の保護具を身に着ける事。
眼の保護具	適切な眼の保護具を身に着ける事。
皮膚及び身体の保護具	適切な保護具を着用する事。
特別な注意事項	環境への放出を避ける事。 本製品と容器は有害廃棄物として扱うこと。 自治体、条令、法令に従い破棄されること。

項目9 物理的及び化学的性質
メーカー発行のSDSに準ずる。

物理的状態	個体結晶
色	ペールイエロー
臭い	データなし
臭いのしきい値	データなし
pH	データなし
融点・凝固点	217°C
沸点、初留点及び沸騰範囲	データなし
可燃性	データなし
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限	データなし
引火点	データなし
自然発火点	>440°C
分解温度	≥320°C
pH	データなし
動粘性率	データなし
溶解度	72mg/L(20°C)
n-オクタノール/水分配係数(Log値)	log P = 1.44(23°C)
蒸気圧	<0.1 Pa
密度及び/又は相対密度	1.4277g/cm ³ (23°C)
相対ガス密度	データなし
粒子特性	データなし
粉塵爆発下限界濃度	データなし
分子量	188.18

● 項目10 安定性及び反応性

反応性	
化学的安定性	通常の保管状態と取り扱いでは安定
危険有害反応可能性	危険反応はデータ無し
避けるべき条件 (静電放電、衝撃、振動など)	データなし
混触危険物質	酸化剤
危険有害な分解生成物	酸化窒素、二酸化炭素、酸化硫黄
その他	

★ 項目11 有害情報

メーカー発行のSDSに準ずる

急性毒性

経口	LD50	832 mg/kg	ラット	区分4
経皮	LD50	データ無し	ラビット	
吸引	LC50	データ無し	ラット	

皮膚腐食性及び皮膚刺激性
データ無し

眼に対する重篤な損傷又は眼刺激性
目に深刻な刺激を与える。

呼吸器感作性又は皮膚感作性
データ無し

生殖細胞変異性
データ無し

発がん性 データ無し

生殖毒性 データ無し

特定標的臓器毒性、単回曝露 データ無し

特定標的臓器毒性、反復曝露 データ無し

吸引性呼吸器有害性 データ無し

誤嚥有害性 データ無し

項目12 環境毒性情報
メーカー発行のSDSに準ずる

生態毒性
水生環境急性毒性

		時間	種	方法	評価	備考
LC50	68mg/L	96H	魚	OECD203	データ無し	データ無し
EC50	106mg/L	48H	大ミジンコ	OECD202	データ無し	データ無し
EC50	65.3mg/L	72H	藻	OECD201	データ無し	データ無し

水生環境慢性有害性
データ無し

残留性・分解性
テストでは、生分解は確認されていない。

生態蓄積性
BCF<4

土壤中の移動性
Log Koc=2.425

オゾン層への有害性
データ無し

▲ 項目13 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい破棄、又はリサイクルに関する情報

残余廃棄物 取扱場所を管轄する政府、地方自治体の許可なく、環境に放出しないこと。
希釈せず、大量に製品を環境に放出しないこと。
廃棄の前に、可能な限り無害化、安定化及び中和等の処理を行って危険有害性のレベルを低い状態にする。

汚染容器及び包装 容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

項目14 輸送上の注意

国際規制
国連番号 該当なし
品名(国連輸送名) 該当なし

国連分類 該当なし
(輸送における危険有害性クラス)

容器等級 非該当
海洋汚染物質 非該当
(該当・非該当)

MARPOL73/78附属書II及び
IBCコードによるばら積み輸送される液体物質 非該当
(該当・非該当)

国内規制

輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策

陸上規制 該当なし

海上規制 該当なし

航空規制 該当なし

その他 移送時にイエローカードの保持が必要。
食品や飼料と一緒に輸送してはならない。
輸送に際しては直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れの内容に
積み込み荷崩れ防止を確実にを行う。
重量物を上積みしない。

項目15 適用法令

法令の名称を含む関係法令情報
安衛法

変異原性が認められた既存化学物質(法第57条の5、労働基準局長通達)
3-ヒドロキシ-2-ナフトエ酸
表示通知対象物質 2022年3月 非該当
表示通知対象物質 2025年4月 該当

項目16 その他の情報

安全上重要であるが、これまでの項目名に直接関係しない情報

引用文献

職場のあんぜんサイト 3-ヒドロキシ-2-ナフトエ酸

16716の化学品 化学工業日報 2016年

MSDS BON酸 SUZHOU LINGTON CHEMICAL SCIENCE CORPORATION 2017年

その他

記載内容の問い合わせ先

注意:

- ・危険有害性の評価はかならずしも十分ではないので、取扱いには十分注意して下さい。
- ・この製品安全データシートは、当社の製品を適切にご使用いただくために必要で、注意しなければならない事項を簡潔にまとめたもので、通常の実用性を対象としたものです。
- ・本製品は、この製品安全データシートをご参照の上、使用者の責任において適正に取り扱ってください。
- ・ここに記載された内容は、現時点で入手できた情報やメーカー所有の知見によるものですが、これらのデータや評価は、いかなる保障もするものではありません。また法令の改正及び新しい知見に基づいて改訂されることがあります。

2019年改正JIS Z7252/Z7253版

★

●

▲

リスクアセスメント必須事項

ラベルに記載する情報

安衛法ラベルの注意書きの項目

(但し、ラベルに全て載せる必要はない)